

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム南濃 福寿苑

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 3 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	利用者の居室は、施設に入所してからの作品や写真など飾ってあるが、昔からのなじみの物や写真が無く、どの部屋も同じ印象を受ける。個性、その人らしさが感じられない	居室がその人らしさを感じられ本人にとって居心地の良い空間となる	家族に依頼し、本人が家で飾っていた物や大切にしていた物、なじみの物など持ってきていただき居室に飾る。昔の写真もお願いする。	2ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。